

第2号様式				
平成 年度 指定管理業務総括評価票				
		施設所管課： 部 課（内線： ）		
		施設区分： 公募施設 ・ 非公募施設		
施設名				
指定管理者名				
指定期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日〔 年 か月〕			
施設の設置目的				
施設の概要	所在地： 開設年月日： 開館時間： 敷地面積： 延床面積： 主な施設：			
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善			
評価項目	評価基準	評価	確認資料等	
1 実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	A	事業報告書
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	A	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	C	事業報告書
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	A	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検（空調・冷蔵・冷凍機器等の簡易点検含む）、報告等を行っている。	D	事業報告書
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	個人情報保護マニュアル
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されている。	A	情報公開マニュアル ホームページ
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B	
管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	業務日誌	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B		
連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	A	事業報告書	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B		
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	緊急時マニュアル	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	C		
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	C	財務諸表	
2 内容・水準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	A	事業報告書
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	実地
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B	
	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A		

評価項目	評価基準	評価	確認資料等	
2 内容・水準	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	A	実地 事業報告書
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	A	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	B	実地 備品台帳
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	C	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	D	実地
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	A	ホームページ
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	実地 事業報告書
苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		A		
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	C	利用者アンケート結果報告書	
利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	事業報告書	
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	帳簿 収支予算書 事業報告書
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	D	
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	A	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	
4 総合評価等 (施設所管課が記載)	総合評価			
	評価の中で特筆すべき事項			
	指定管理者に来年度期待すること			
5 指定管理者の意見	評価を受けての今後の取組等について			
	指定管理者選定等委員会において選定時及び評価結果を報告した際に改善すべきとされた事項の改善進捗状況			